主な行事



運動会

学習発表会





芸術鑑賞会

クリーン作戦





小学部:「修学旅行」
三内丸山遺跡

小学部低学年:「社会見学」
つがる市立図書館





小学部高学年:「社会見学」
星と森のロマントピア

中学部:「社会見学」
プラネタリウム鑑賞





高等部:「修学旅行」
東京駅



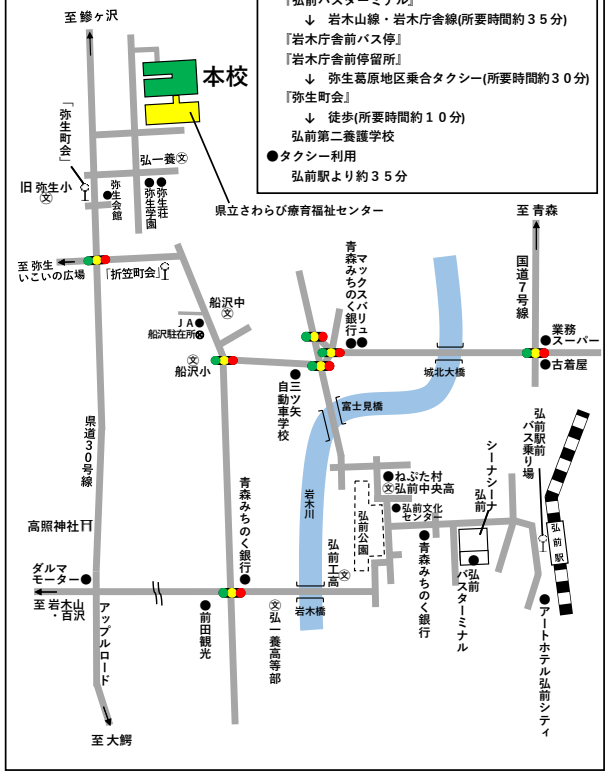
高等部:「施設職場見学」

教育相談

こどもの身体や運動を含めたいろいろな
発達や関わり方について、保護者、保育士、
担任の先生からの相談に応じています。
お気軽にご相談ください。

学校案内図

●弘南バス・乗合タクシー（要事前予約）
『弘前バスターミナル』
↓ 岩木山線・岩木庁舎線(所要時間約３５分)
『岩木庁舎前バス停』
『岩木庁舎前停留所』
↓ 弥生葛原地区乗合タクシー(所要時間約３０分)
『弥生町会』
↓ 徒歩(所要時間約１０分)
弘前第二養護学校
●タクシー利用
弘前駅より約３５分



学校見学や体験学習も随時受け付けています。
電話（0172-97-2511）で、ご連絡くだされば
日程を調整いたします。



弘二養

学校案内



令和9年4月から弘前さくら支援学校に変わります！

青森県立弘前第二養護学校

〒036-8335
弘前市大字中別所字向野227番地6

TEL・FAX　0172-97-2511
Webページ https://www.hirosaki2-shien.asn.ed.jp/

本校は

○身体の不自由なこども達が学ぶ肢体不自由特別支援学校で、小学部、中学部、高等部が設置されています。多くのこども達が自宅から通学していますが、隣接する「青森県立さわらび療育福祉センター」に入所して通学したり、必要に応じて自宅で訪問教育を受けたりすることもできます。

○児童生徒の障がいの状態や学習の様子が多様であるため、適切な教育活動が展開できるよう教育課程を複数用意し、一人一人の実態に合わせて行う「自立活動の指導」の充実を図りながら、自立と社会参加に向けた教育を行っています。

校訓は

明朗・自立・根気・努力

特色は

1　個に応じた教育活動の充実

（1）児童生徒が生き生きと活動するために、個別の指導計画等の整備と日々の授業の充実や改善に努めます。

（2）児童生徒一人一人の障がいの状態を把握し、課題に即した自立活動の指導の充実に努めます。

（3）児童生徒一人一人の障がいの状態に合わせた適切な補助具や補助手段を工夫するとともに、コンピュータ等の情報機器などを有効に活用し、指導の効果を高めるよう努めます。

2　安全で安心な教育環境の確保

（1）児童生徒一人一人の実態に応じた食環境の整備や、安全で楽しい給食指導の実施に努めます。

（2）児童生徒一人一人の実態に応じた安全で適切な医療的ケアの実施に努めます。

（3）施設設備の日常的な安全管理や計画的な整備、災害時等の安全対策の整備・充実に努めます。

3　児童生徒一人一人の自立と社会参加の促進

（1）近隣の学校、施設とスポーツ等を共に行う活動や校外における行事の充実に努めます。

（2）学校公開や作品展の実施や出品を通して、地域に開かれた学校として理解・啓発に努めます。

（3）「キャリア教育全体計画」に基づく小・中・高一貫したキャリア教育の充実に努めます。

4　センター的機能の充実

（1）計画的な校内研究及び校内外の研修等を通して、教員の専門性の向上に努めます。

（2）「そだちとまなびの支援センター」と連携し、特別な支援を必要とする未就学児等の教育相談の充実に努めます。

（3）教育・福祉・医療・労働等の関係機関と連携し、特別支援教育に係る情報の提供や支援の充実に努めます。

小学部

小学部は、学校生活のスタート段階であることから、児童の実態を考慮し、基本的な生活習慣の形成に関わる学習や、日常生活に結びつく基礎的な学力の定着を図る学習に取り組んでいます。



国語「かいてみよう」



特別の教科道徳「大切な命」



生活「かぜとあそぼう」



児童会活動「えがお集会」

中学部

中学部では、小学部で培った力を踏まえ、生活に必要な基礎的な学力や技能の向上のほか、他者と関わること、集団へ参加すること、積極的に自分の意思を伝えることを目指して学習に取り組んでいます。



国語「スイミー」



数学「物の有無」



理科「野菜を育てよう」



りんご農家さんとの交流

高等部

高等部は、将来の進路を決定し学校生活から社会生活に移行する学部です。中学校や中学部までの学習の積み重ねを生かしながら、教育活動に取り組んでいます。



外国語「外国の文化」



職業「紙すき」



産業現場等における実習



特別支援学校
総合スポーツ大会

交流及び共同学習の様子



船沢小学校との交流(小学部)



船沢中学校との交流(中学部)



弘前大学学生との交流
(中学部)



山郷館との交流(高等部)